

メンバーの声 (Part6 / こうのゆうしょう 河野裕 韶君)

(聞き手：人間力向上室室長・西井宏明 / 話し手：総務委員会副委員長・河野裕韶)

西井：今回は大安寺の副住職、河野君のご紹介です！

大安寺と言えば、「南都七大寺」にも数えられる日本最古の寺院の一つで、がん封じの祈祷寺としても有名ですね。

前回ご紹介した大宮君は氷室神社でしたが、今回はお寺の副住職さんということで、本当に奈良 JC のメンバーは多種多様ですね！

河野：そうですね。多種多様なメンバーが在籍していて、色々な考え方や価値観に日々触れられるのが JC の最大の魅力だと思いますし、私が入会を希望した理由もそこにあります。

西井：河野さんは、もともとお寺の生まれではなく、以前は銀行に勤められていたんですね。副住職になられた経緯とか、普段どんなお仕事なのかとか、とても興味があります。

河野：本当にもとはお寺とは無縁で、フツの学生生活を送り、大学卒業後、何となく地方銀行に就職したのですが・・・職場で知り合った交際相手（今の妻）がたまたま大安寺の一人娘で、結婚するにあたり銀行を辞め、お寺を継ぐことにしたというのが経緯ですね。

西井：安定した職を捨ててまで・・・なかなかできる決断じゃないと思います。よほど魅力的な方だったんですね（笑）

河野：まあそういうことになりますかね（笑）そんなことで仏教と出会ったわけですが、勉強をし始めて一番感じたのは、「思ってたのと全然違う！めっちゃ面白い！」ということです。

宗教というよりは哲学に近く、我々が生きていく上でのヒントやコツのようなものがたくさん書いてある、といった感じでしょうか。

西井：なるほど。SNS などが発達した現代社会では、便利な反面、それに起因するトラブル、ストレスも絶えないですが、だからこそ仏教的な考えに触れ、心のゆとりを持てるようにしたいですね。

実は、河野さんは、『大安寺の356日』（西日本出版社）という本を執筆されていて、私も拝読しましたが、まさに目から鱗で、普段の生活にも生きる考え方のヒントが得られました！

西井：さて、河野さんは今年度「総務委員会」の副委員長ということで、JC 活動の方はどうでしょうか？

河野：先にも触れましたが、JC の最大の魅力は多様性があることだと思っています。

私は僧侶ですので、お寺にいる時間が長いのですが、そこに閉じこもってはいはどうしても思考が偏ってしまいます。

JC で様々な職種や立場の方と交流したり、議論したりすることで日々刺激をいただけており、それだけで JC に在籍して活動する意味があるなと感じています。

基本的に休みがない職種なので、例会や事業に参加できないことがあり、副委員長としてしっかりやれているかは若干、心もとないですが、これからも頑張っていきたいと思っています。



メンバーの声 (Part6 / こうのゆうしょう河野裕 韶君)

す！

西井：いや～こちらこそ、なかなかお寺の方とじっくりお話する機会はありませんし、いつも刺激をいただきますよ！おっしゃる通り、多様性というところも組織の一つの強みだと思いますので、メンバー同士、これからも刺激を与え合いながら、みんなで成長できればいいですね！

西井：では最後に、JCをまだ知らない方、入会を迷っている方に向けてメッセージをお願いします！

河野：JCは懇親会等の楽しいこともあります。基本的には「青年会議所」の名の通り会議をする団体です。地域を良くするために何ができるのかとことん議論を尽くすのですが、その議論を通じて多くの学びや成長があります。確かに大変なこともあります。その中に楽しみを見出していくといった感じです。ぜひ、我々と一緒に活動しましょう！

西井：せっかくやるなら楽しみながら、ですね！ありがとうございました！



修行で身に付けた知識・経験を
メンバーにも伝えます！
是非、楽しみながら活動しまし

